

## 感染症発生動向調査情報(週報)

2014年25週(06月16日～06月22日)

### 山梨県内流行情報

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は先週よりやや減少しましたが、峡東保健所管内の報告数は2.75と引き続き注意が必要です。また、水ぼうそうの報告数は県内全体では1.08とゆるやかな増加がみられますが、峡東保健所管内で2.5となり、地域的な流行に注意が必要です。手洗いうがいなどの予防対策を続けるとともに、十分な休養をとり、体調管理に気をつけましょう。

### 富士・東部管内流行情報

さまざまな感染症予防の標準予防策である手洗いうがいの励行、バランスのとれた食事を心がけ、体調の管理に留意しましょう。

### 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	508	0.1	256	0.08	2647	0.84	7783	2.47	17215	5.46	3573	1.13
山梨県	1	0.03	-	-	15	0.63	43	1.79	105	4.38	26	1.08
中北	1	0.08	-	-	6	0.75	16	2	44	5.5	5	0.63
中北峡北	-	-	-	-	2	0.4	6	1.2	25	5	3	0.6
峡東	-	-	-	-	4	1	11	2.75	9	2.25	10	2.5
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.5	-	-
富士・東部	-	-	-	-	3	0.6	10	2	24	4.8	8	1.6
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	1824	0.58	1029	0.33	2101	0.67	53	0.02	4125	1.31	1096	0.35
山梨県	-	-	1	0.04	19	0.79	-	-	22	0.92	3	0.13
中北	-	-	-	-	11	1.38	-	-	18	2.25	1	0.13
中北峡北	-	-	-	-	2	0.4	-	-	3	0.6	-	-
峡東	-	-	-	-	1	0.25	-	-	1	0.25	1	0.25
峡南	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	5	1	-	-	-	-	1	0.2
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	7	0.01	448	0.66	9	0.02	22	0.05	121	0.26	5	0.01
山梨県	-	-	3	0.33	-	-	-	-	1	0.1	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-
中北峡北	-	-	3	1.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

# 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	25週		24週		23週		22週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	横ばいです	平年並みです	0.03	1	0.08	3	0.18	7	0.35	14
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	増加しています	たいへん流行しています	0.63	15	0.5	12	1.08	26	0.75	18
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	減少しています	平年並みです	1.79	43	2.46	59	2.21	53	2.75	66
感染性胃腸炎	横ばいです	平年並みです	4.38	105	4.88	117	5.42	130	6.79	163
水痘	横ばいです	平年並みです	1.08	26	0.92	22	0.71	17	0.79	19
手足口病	-	-	-	-	0.29	7	0.13	3	0.04	1
伝染性紅斑	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.04	1	0.08	2	-	-	-	-
突発性発疹	増加しています	たいへん流行しています	0.79	19	0.42	10	0.63	15	0.63	15
百日咳	-	-	-	-	0.04	1	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	やや増加しています	流行しています	0.92	22	0.75	18	0.08	2	0.33	8
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年並みです	0.13	3	0.13	3	0.08	2	0.13	3
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.33	3	0.22	2	0.56	5	0.33	3
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	やや減少しています	平年並みです	0.1	1	0.2	2	0.2	2	0.1	1
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

## 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	女	86
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	富士・東部	女	32
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	中北	女	0